

2027年2月17日(水)、18日(木) オンライン開催



ITインフラSummit 2027

～AIエージェントを企業競争力に変えるITインフラの新常識～

#AIの業務活用 #AIによる業務自動化 #リスク対策、BCP #ユーザー企業が約7割



AIエージェントを企業競争力に変えるITインフラの新常識

生成AIの活用は、情報検索や文書作成を支援する段階から、AIエージェントが業務を実行する段階へと進化しています。先進企業では、複数のAIエージェントが連携しながら、顧客対応やシステム運用、ソフトウェア開発などの業務を担い始めています。

一方で、AIエージェントを本格活用するには、その土台となるITインフラの変革が欠かせません。信頼できるデータ基盤、クラウドと連携する柔軟なアーキテクチャー、大規模なAI利用を支えるネットワーク、そしてサイバー攻撃や障害に備えたレジリエンスが、これまで以上に重要になっています。

さらに企業のIT部門には、AI活用の加速と同時にコスト最適化やガバナンス強化、セキュリティ対策の高度化といった課題への対応も求められています。AI時代の競争力は、AIそのものだけでなく、それを支えるインフラの設計・運用力によって大きく左右されます。多くの企業が次世代インフラのあり方を模索する中、新しい技術や先進事例への関心は一層高まっています。

こうした課題に向き合う企業に向けて、「ITインフラSummit 2027」を2027年2月17日と18日の2日間にわたり開催します。最新のITインフラ技術や、ソリューション、活用事例などを、ITインフラの導入・運用に携わる意思決定者や実務担当者へ訴求する絶好の機会となります。「AI・データ基盤」「クラウド基盤最適化」「ネットワーク最適化」「リスク対策、BCP」の4つのフォーラムを用意しました。ITインフラ関連製品・ソリューションをお持ちの企業様、ぜひ本企画へのご協賛をご検討下さい。

日経クロステック 編集委員
勝村 幸博



開催概要(予定)

- 日時: 2027年2月17日(水)、18日(木) 2日間開催
- 主催: 日経クロステック
- 協力: 日経コンピュータ、日経NETWORK、日経クロステック Active
- 形式: オンライン(Live配信型webセミナー)
※Live配信はブイキューブスタジオ(白金高輪)で行います
- 規模: 事前登録者数 想定500名
- 受講料: 無料(事前登録制)
- 受講対象: 企業におけるIT部門や経営企画部門、DX推進部門の担当者、
インフラ担当者、運用担当者、情報システム子会社、
ユーザー企業に常駐しているSIerほか
- 集客方法: 日経BPが保有するIT関連の読者・会員を中心に告知
- ご協賛社: 10社~16社(想定)

4つのフォーラムと技術・ソリューション

AI・データ基盤 Forum

AI基盤、MLOpsツール、汎用AIソフト、業種・業務用AIパッケージ、チャットボット、ストレージ関連機器/ソフト/サービス、オールフラッシュストレージ、仮想環境専用ストレージ、SDS(ソフトウェア定義型ストレージ)、HCI(ハイパーコンバージドインフラストラクチャー)、メモリー指向型サーバー、データベース、データウェアハウス、BIソフト

クラウド基盤最適化 Forum

パブリッククラウド、プライベートクラウド基盤、ハイブリッドクラウド、クラウド導入支援/構築サービス、クラウド運用ソフト/サービス、仮想化プラットフォーム、仮想化ソフト、仮想デスクトップ、IaaS、PaaSなど

ネットワーク最適化 Forum

ローカル5G、ネットワークの仮想化、SDN、NFV、SD-WAN、ネットワークの運用、監視、ネットワークセキュリティ・CDN(コンテンツデリバリーネットワーク)、クラウドプロキシ関連製品など

リスク対策、BCP Forum

データバックアップサービス、災害復旧(ディザスターリカバリー)システム、リスク管理および分析ツール、BCP(事業継続計画)策定支援、リスクモニタリング・検知、セキュリティリスク診断など

※テーマは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

プログラム(予定)

※プログラムのテーマごとの開催日時、セッション数、組み合わせはあくまで想定案です。

協賛社講演が12枠の場合

時間	1日目 内容	時間	2日目 内容
13:00-13:30	主催者講演(ク)	13:00-13:30	主催者講演(リ)
13:35-14:05	協賛社講演①(ク)	13:35-14:05	協賛社講演①(リ)
14:15-14:45	協賛社講演②(ク)	14:15-14:45	協賛社講演②(リ)
14:55-15:25	協賛社講演③(ク)	14:55-15:25	協賛社講演③(リ)
15:35-16:05	協賛社講演④(ネ)	15:35-16:05	協賛社講演④(AI)
16:15-16:45	協賛社講演⑤(ネ)	16:15-16:45	協賛社講演⑤(AI)
16:55-17:25	協賛社講演⑥(ネ)	16:55-17:25	協賛社講演⑥(AI)
17:35-18:05	主催者講演(ネ)	17:35-18:05	主催者講演(AI)

※ (AI): AI・データ基盤 Forum
 (ク): クラウド基盤最適化 Forum
 (ネ): ネットワーク最適化 Forum
 (リ): リスク対策・BCP Forum

協賛社講演が16枠の場合

時間	1日目 内容	時間	2日目 内容
10:00-10:30	主催者講演(リ)	10:00-10:30	主催者講演(ク)
10:35-11:05	協賛社講演①(リ)	10:35-11:05	協賛社講演①(ク)
11:15-11:45	協賛社講演②(リ)	11:15-11:45	協賛社講演②(ク)
休憩		休憩	
13:00-13:30	協賛社講演③(リ)	13:00-13:30	協賛社講演③(ク)
13:40-14:10	協賛社講演④(リ)	13:40-14:10	協賛社講演④(ク)
14:20-14:50	協賛社講演⑤(AI)	14:20-14:50	協賛社講演⑤(ネ)
15:00-15:30	協賛社講演⑥(AI)	15:00-15:30	協賛社講演⑥(ネ)
15:40-16:10	協賛社講演⑦(AI)	15:40-16:10	協賛社講演⑦(ネ)
16:20-16:50	協賛社講演⑧(AI)	16:20-16:50	協賛社講演⑧(ネ)
17:00-17:30	主催者講演(AI)	17:00-17:30	主催者講演(ネ)

※主催者企画は、ユーザー企業の事例講演、識者及び日経クロステック編集部による動向解説等を予定しています。

ご協賛メニュー

※料金は税別です

	<u>ダイヤモンド協賛</u> (1000万円、1社限定)	<u>プラチナ協賛</u> (400万円)	<u>ゴールド協賛</u> (300万円)	<u>CF動画協賛</u> (300万円、1社限定)	<u>資料ダウンロード協賛</u> (70万円)
Special ラウンドテーブル	○	-	-	-	-
講演1枠30分*1	○	○	○	-	-
リードのご提供*2	事前登録者 想定500件	事前登録者 想定500件	事前登録者 想定500件	事前登録者 想定500件	ダウンロード者 想定100件
貴社ロゴを掲載*3	○	○	○	○	-
貴社講演資料等のDL配布 *4	○	○	○	○	-
個別アンケートの実施*5	○	○	○	-	-
動画提供*6 (自社講演動画)	○	○	○	-	-
講演レビュー記事掲載*7 (日経クロステックSpecial)	○	○	○	-	-
タイアップ記事掲載 (日経クロステック Active)、 記事閲覧者のリード提供 *8	-	○	-	-	-
その他		-	-	CF動画配信 1枠*9	ホワイトペーパーDL ページ作成

注意事項

※1: 事前収録をご希望の場合は、別途40万円(ネット、税別)にて承ります

※2: ①事前登録者と記載のプランには、セッション毎の個別視聴履歴は含まれておりません(提供リードは、Day1・Day2 全体の出欠が確認できる状態です)。

貴社講演の視聴フラグは、オプション料金5万円(ネット、税別)にて追加いただけます。

②告知を開始した後に協賛をご決定いただいた場合は、パーミッション文に社名を明示した翌日以降に登録された方のみが提供対象となります。

※3: 本セミナーの告知サイトおよび配信時のタイトルスライドに掲載いたします

※4: カタログ/パンフレット/講演資料PDFを最大2点まで配布可能。CF動画協賛はカタログ/パンフレットのみ掲載。

※5: 講演後に任意で実施。運営ルールに基づく形にて別途事務局よりご案内いたします。提供リードにアンケート内容が紐づきます。

※6: スタジオにて配信を行った内容を録画させていただきご提供いたします。納期は開催終了後10営業日を想定しております。

※7: 「ITインフラ Summit 2027」の特設サイト上に講演レビュー記事(PR)を4週間掲載します。各種誘導は特設サイトへ行います。掲載レポートのご提供はございません。

※8: 日経クロステック Activeにタイアップ記事(セミナーのレビュー記事ではなく、セミナーの内容を元にした取材をした体裁の記事になります)を12週間掲載。2ページ目遷移者のリードを納品いたします。想定リード提供数は100件です。提供リードはセミナー登録者と重複する可能性がございます。本サービスでご提供するものは閲覧者のリストと掲載後のPVレポートとなります。誘導枠のレポートはございません。

※9: イベント中に15秒～30秒のCF(コマーシャルフィルム)動画を1枠配信いただけます。なお、動画の配信時間帯は主催者で決定させていただきます

Specialラウンドテーブル

テーマは「AI・データ基盤」「クラウド基盤最適化」「ネットワーク最適化」「リスク対策、BCP」のうち1つ選択

基本仕様

少人数・討議形式で、深い対話と関係構築を促進

- ✓ 90分 ITインフラSummit当日または別日にて実施
- ✓ 5名程度 企業におけるIT部門や経営企画部門、DX推進部門の担当者、インフラ担当 役職者・キーパーソンなど
- ✓ 1名 スポンサー参加（傍聴は2名まで可）
- ✓ 専門家+日経BP 課題提起とモデレーション
- ✓ 開催後 参加者アンケートをご提供

※製品プレゼンテーションではなく、参加者が対等な立場で議論する場です。

当日タイムテーブル（イメージ）

- 17:30-17:40 ご挨拶・オープニング
- 17:40-18:00 トピック共有・課題提起
- 18:00-18:50 事例・課題を踏まえたディスカッション
- 18:50-19:00 クロージング

専門家の知見と日経BPの進行力で、議論を次のアクションへ。

詳細は別紙「テーマ型ラウンドテーブル 2026年案」をご参照ください。

ご協賛メニュー(資料ダウンロード協賛について)

日経BP 日経クロステック Activeとは? 設定

メニュー キーワードで検索 日経XTECH ACTIVE 資料 特約・連載 資料一括DL マイページ

Activeトップ > 資料(ホワイトペーパー) > IT 後を絶たないメール経由での情報漏洩・不正アクセスを防ぐには

情報収集をもっと便利に、日経クロステック Active使いこなし術 メール「ワンクリック登録解除」について

ITインフラSummit 2027 ～AIエージェント時代に不可欠なITインフラの条件とは～ 特集ページ(仮)

資料の紹介

電子メールはビジネスやプライベートでのコミュニケーションツールとして重要な役割を果たしているものの、常にマルウェア、スパム、フィッシング攻撃などの脅威にさらされている。特にメールはメッセージを簡単に送受信できることからターゲットになりやすく、メールを介した情報漏洩や不正アクセスの被害は後を絶たない。電子メールをビジネスで使う多くの企業にとって、メールセキュリティ対策は安心してメールを利用するためにも必須の課題といえよう。

パスワード管理の徹底や不審な添付ファイルを開かないといった「ルールによる対策」は一定の効果は期待できる。しかし、これだけでは送受信される情報の機密性や完全性、可用性を担保することにはならない。ビジネスでメールを利用する場合、各種リスクを排除するためにもメールセキュリティ対策ツールや製品の導入が最善策といえよう。

すでに多くのベンダーから様々な種類のメールセキュリティ対策製品がリリースされている。本特集では、自社に最適なツールや製品を検討するのに参考となる資料を用意したので、ダウンロードのうえ一読してもらいたい。

> おすすめ資料

A社

B社

ここから資料をダウンロード

注目コンテンツ

- 三洋化成工業が振替全体の75%を電子化に成功! その軌跡とポイントとは
- リテール業界で実装が進むデータ活用&AI: テクノロジーはCXをどう変える?
- 武蔵野銀行が「銀行バックオフィスのDX」を阻む壁を越え業務改革に成功
- 日本企業のIT課題を解決!

- 資料(ホワイトペーパー)ダウンロード者のリード情報をご提供(想定100件)
- リード取得期間:2月中旬(予定)から12週間
- ホワイトペーパー入稿締切:1月下旬(予定)



ライブ配信画面内のリンク



セミナー告知メール

資料ダウンロードページへ誘導

※期間保証であり件数保証ではございません。
※ホワイトペーパーダウンロード者のリストは
セミナー登録者と重複する可能性があります。
※2社以上の協賛決定で実施いたします。

※画像はイメージです

ご協賛メニュー(資料ダウンロード協賛について)

注意事項

●入稿PDFについて

- ・対象製品や内容によってはお受けできない場合があります。媒体にて可否判断させていただきます。
- ・ホワイトペーパーは、特定の技術や製品・サービスの活用方法、解説、旧製品や競合と性能比較した情報、導入事例、調査レポート/市場分析、統計資料などを代表的なものとしします。講演資料もこの範疇に含みます。なお、1～2ページしかなく情報量も少ないもの(チラシ等)、キャンペーン等の告知が主目的であるもの、複数の商品のつなぎ合わせとなっているもの、カタログ資料の掲載は原則お受けできません。
- ・掲載するPDFの容量は**20MB**以内、動画データは容量**1GB**以内となります。
(ファイル形式:WMV/AVI/MPG/MOV/M4V/3GP/3G2/FLV/MP4)
- ・PDFからの外部リンクにつきましては、弊社で責任を負いかねますので十分ご注意ください。
また、リンク先の内容によっては修正・変更依頼をさせていただく可能性がございます。予めご了承ください。

●掲載期間について

- ・リード収集期間終了後も、資料の掲載自体は継続されます(無料)。

●提供リード・キャンペーン実施について

- ・リード想定件数は目安であり、保証するものではありません。
- ・競合ドメイン排除は10件まで無料です。入稿時に確定した企業ドメインを提供いただきます。掲載後の追加・変更はできかねます。
なお、フリーアドレス排除は競合ドメイン排除の対象とはなりませんので予めご了承ください。
- ・本サービスではダウンロード者のリストのみご提供します。掲載レポートはございませんので予めご了承ください。

ご協賛メニュー(資料ダウンロード協賛について)

入稿前のチェックリスト

□ 著作権侵害になっていませんか？

→ メディア記事、調査データや企業ロゴ、図表、写真など、第三者の著作物をホワイトペーパー/動画内にて無断で使用すると著作権違反になります。使用する場合は必ず許諾を得るようにしてください。

□ 誇大表現、虚偽表現を疑われる箇所はありませんか？

→ 根拠となる調査データを明示せずに「〇〇1位」「〇〇ナンバーワン」といった表現を使う、根拠を明示せずに「日本初」「世界初」「国内最大」といった表現を使う、などが該当します(一例)。

□ 御社の社名は明記されていますか？

→ どこから提供されたか分からないホワイトペーパーですと信頼を得にくくなります。
「どこの企業から提供された資料か」がダウンロード後にも読者に分かるよう、ホワイトペーパー内に社名を明記してください。

□ デッドリンクや乱丁、誤字脱字など、読者に不便な点はありませんか？

□ 読者に役に立つ情報が含まれていますか？

→ 掲載するホワイトペーパーの内容は、特定の技術や製品・サービスの活用方法、解説、旧製品や競合と性能比較した情報、導入事例、調査レポート/市場分析、統計資料、講演資料などが代表的です。
ただし、1～2ページしかなく情報量も少ないもの(チラシなど)、キャンペーンなどの告知が主目的となっているものや、カタログ資料の掲載は原則、お受けできません。

過去開催実績(2026年2月)

日 時: 2026年2月18日(水) 13:00~16:50、2月19日(木) 13:00~16:10

協 賛: < プラチナ協賛 > デル・テクノロジーズ、トウモロロー・ネット
< ゴールド協賛 > アトミテック/NTTデータ先端技術、インターネットイニシアティブ、ラック、OpenTextグループ、オプテージ、
ピュア・ストレージ・ジャパン、レッドハット、さくらインターネット、双日テックイノベーション
< 協賛 > アルプス システム インテグレーション、シーイーシー

受 講 者: Day1 - 609名、Day2 - 524名
2日間合計(ユニーク) 736名

形 式: オンラインセミナー(ライブ配信)

受 講 料: 無料(事前登録制) ※告知サイト: <https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/nxt0218infra/>

【終了】【主催者講演】

リスク対策、BCP Forum

キーワード: AWS東西分散によるインフラ強化、大規模障害を見越した通信経路の確保、フルクラウド化と運用管理の効率化

遠隔監視システムのクラウド移行とBCP対策について



フジテック
デジタルイノベーション本部 テクノロジー研究部長
小庵寺 良剛 氏

[プロフィール・詳細はこちら](#)

【終了】【主催者講演】

AI・データ基盤Forum

キーワード: AIエージェント、AI基盤

社内情報と外部探索をどう統合するか
~「AI役員(CoreMate)」の意思決定を支える、ハイブリッド情報取得チャ〜



キリンホールディングス
デジタルICT戦略部 主務
真弓 裕貴 氏

[プロフィール・詳細はこちら](#)

【終了】【主催者講演】

クラウド基盤最適化Forum

キーワード: ビジネスアジリティ、クラウドオンリーなIT環境、クラウドネイティブ勘定システム

ソニー銀行におけるビジネスアジリティ向上のためのクラウドシフト戦略
~クラウド利用開始からクラウドネイティブ勘定系までの軌跡~



ソニー銀行
執行役員 (IT・情報セキュリティ)
福嶋 達也 氏

[プロフィール・詳細はこちら](#)

【終了】【主催者講演】

ネットワーク最適化Forum

キーワード: 大規模DDoS攻撃の実態、速やかな対処と継続的なPDCA、経営層・責任者に必要な事業判断

サイバー攻撃の実例とその対処: インシデント対応に不可欠な判断軸とは



ALiNKインターネット
執行役員 サービス統括部 部長
森島 昌洋 氏

[プロフィール・詳細はこちら](#)

過去開催実績(2026年2月開催出席者属性)

業種

	件数	%
農林水産・鉱業	2	0.3%
建設	20	3.3%
自動車・輸送機器	22	3.6%
電気・電子機器	63	10.3%
機械・重電	25	4.1%
素材	12	2.0%
食品・医療・化粧品	10	1.6%
その他製造	39	6.4%
エネルギー	6	1.0%
卸売・小売業・商業(商社含む)	43	7.1%
金融・証券・保険	20	3.3%
不動産	11	1.8%
通信サービス	35	5.7%
情報処理、SI、ソフトウェア	174	28.6%
運輸	10	1.6%
コンサル・会計・法律関連	27	4.4%
放送・広告・出版・マスコミ	7	1.1%
教育・教育学習支援関係	16	2.6%
医療	13	2.1%
公務員	4	0.7%
介護・福祉	5	0.8%
飲食店・宿泊	1	0.2%
人材サービス	7	1.1%
旅行	1	0.2%
その他	36	5.9%
無回答	0	0.0%
合計	609	

(N= 609)

職種

	件数	%
経営者・役員	33	5.4%
経営企画	31	5.1%
総務・人事	22	3.6%
財務・経理	14	2.3%
一般事務	13	2.1%
情報処理・情報システム	166	27.3%
広報・宣伝	1	0.2%
企画・調査・マーケティング	50	8.2%
営業・販売	75	12.3%
生産・製造	9	1.5%
資材・購買	3	0.5%
配送物流	2	0.3%
技術・設計	63	10.3%
研究・開発	41	6.7%
編集・編成・制作	1	0.2%
専門職(建築・土木関連)	4	0.7%
研究・技術開発	11	1.8%
専門職(医療関連)	11	1.8%
その他の医療関連	0	0.0%
専門職(会計関連)	2	0.3%
専門職(法律関連)	11	1.8%
専門職(教育関連)	11	1.8%
その他	35	5.7%
無回答	0	0.0%
合計	609	

(N= 609)

従業員数

	件数	%
1～9人	68	11.2%
10～49人	51	8.4%
50～99人	40	6.6%
100～299人	78	12.8%
300～499人	39	6.4%
500～999人	58	9.5%
1,000～2,999人	83	13.6%
3,000～4,999人	31	5.1%
5,000～9,999人	43	7.1%
10,000～19,999人以上	43	7.1%
20,000人以上	75	12.3%
無回答	0	0.0%
合計	609	

(N= 609)

IT立場

	件数	%
コンピュータ、ITを利用するユーザー企業の立場	329	54.0%
親会社・関連会社の情報システム・ネットワークに關与する立場	52	8.5%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するインテグレーターの立場	108	17.7%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するベンダーの立場	60	9.9%
その他	60	9.9%
無回答	0	0.0%
合計	609	

(N= 609)

役職

	件数	%
経営者	38	6.2%
役員クラス	18	3.0%
本部長クラス	12	2.0%
部長クラス	71	11.7%
課長クラス	127	20.9%
主任/係長クラス	94	15.4%
一般社員	194	31.9%
派遣社員	1	0.2%
契約社員	10	1.6%
その他	44	7.2%
無回答	0	0.0%
合計	609	

(N= 609)

約7割がユーザー企業

3割が情報システム部門
経営者・役員・経営企画・技術・開発部門等からも広く視聴

約半数が
1,000名以上の
大企業

約半数が
ユーザー

約半数が
課長クラス以上の
役職者

スケジュール(予定)

12月23日(水)

ご協賛申込締切



1月上旬

プログラム確定

1月中旬

セミナー告知サイトオープン、集客開始



2月17日(水)、18日(木)

セミナー開催



2月下旬

事前登録者リストご提供

3月下旬

講演レビュー、タイアップ記事 掲載開始



※ご協賛枠が埋まり次第、申し込み締め切りとさせていただきます。
※スケジュールは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

個人情報取り扱い に関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。

是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

※料金は別途です

1.顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2.顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BPリードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先：日経BPリード・サポートセンター(E-mail:lgsc10@nikkeibp.co.jp)

3.顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4.顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」

「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5.提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。

万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

よくある質問

- 事前収録は可能ですか？
→ 可能ではありますが、別途費用を頂きますのでご了承ください。
- 自社で事前収録した動画を納品することは可能ですか？
→ 可能です。動画の仕様は別途お問い合わせください。
- 講演レビュー記事、講演動画の二次利用は可能ですか？
→ 可能です。詳細は日経BP アカウントビジネス部(c-ad@nikkeibp.co.jp)までご相談ください。
- 講師を2人にすることは可能ですか？
→ 可能です。リレー講演か対談形式かをお申し付けください。
- 共同協賛は可能ですか？
→ 日経BP アカウントビジネス3・4部(c-ad@nikkeibp.co.jp)にご相談ください。

次回は2027年7月の開催を予定しております
7月開催への協賛もぜひご検討ください

〈お問い合わせ先〉

日経BP アカウントビジネス部
c-ad@nikkeibp.co.jp